

# 【造血幹細胞移植患者に対する自主訓練を主体とした 多職種連携の取り組み】

臨床研究へのご協力のお願い

## 【研究の目的】

造血幹細胞移植を受けた患者さんは、前処置による副作用や移植後の合併症により身体活動が制限されることで身体機能が低下すると考えられています。そのため、身体機能の回復を目指して運動療法が行われています。当院でも造血幹細胞移植後の患者さんに対してリハビリテーションを行っていますが、近年の感染症予防の観点から、理学療法士は運動指導のみ介入し、医師・看護師と連携し身体機能の回復に取り組んでいます。これまで、積極的な理学療法を介入したことによる身体機能（筋力、運動耐容能など）の変化に対する報告は多々ありますが、造血幹細胞移植患者さんに対して運動指導のみで介入したとされる報告はなく、運動指導による介入効果を考察する必要があると考えます。本研究は、造血幹細胞移植患者さんに対して、自主訓練指導のみで対応した場合に移植前と比較し、生着後、退院時に筋力、運動耐容能、バランス能力が維持出来ていたかを検証します。

## 【研究の方法】

当院で造血幹細胞移植を施行し、自主訓練指導のみで対応した患者さんを対象として、カルテより下記の診療情報を収集し評価します。

<評価項目>

両握力、開眼片脚立位時間、6分間歩行距離

<評価時期>

移植前（前処置開始前7日以内）

生着後（生着後7日以内）

退院時（退院前7日以内）

## 【研究の対象者】

2020年4月～2023年9月までに当院で造血幹細胞移植を施行し、自主訓練指導のみで対応した患者さん。

## 【研究に用いる情報・試料】

### ■診療情報：

年齢、性別、診断名、移植方法、検査項目（両握力、開眼片脚立位時間、6分間歩行距離）

### ■試料：なし

## 【個人情報の保護について】

研究実施に係る情報を取り扱う際は、研究対象者の個人情報とは無関係の番号を付して管理し、研究対象者の秘密保護に十分配慮します。

## 【利益相反について】

本研究は、治療介入を目的としない観察研究であるため、各々の患者さんに対する利益や不利益は生じません。

## 【倫理審査について】

本研究は、当院臨床研究倫理審査委員会の承認を得て実施されます。

## 【研究へのご協力のお願い】

患者さんの診療情報を使用させていただくことにご理解とご協力をお願いいたします。研究成果は、医学の発展に役立つように学会や学術雑誌等で発表させていただきます。その際は患者さんを特定できる個人情報の秘密保護に十分に配慮します。

## 【診療情報の利用をご了承いただけない場合・お問い合わせについて】

ご自身（またはご家族）の診療情報を研究に使用しないでほしいと希望される場合は、研究への利用をいたしませんので、下記の「研究の問い合わせ先」までご連絡ください。また、本研究に関する研究計画書などの資料の閲覧希望やその

他のお問い合わせの場合も、下記の「研究の問い合わせ先」までご連絡ください。

**【研究の問い合わせ先、担当者】**

医療法人 原三信病院 リハビリテーション科 瀬川 洸太

〒812-0033 福岡市博多区大博町1-8

TEL:092-291-3434 FAX:092-291-3266

メールアドレス：reha@harasanshin.or.jp